

**zopim18**  
ゾピムジュウハチ



# クイックスタートマニュアル

11/20改訂版

ログイン画面



ウィジェット (はじめに)



ホームページの確認機能にて、  
全ページの貼り付けの成否が確認可能です。

zopim 導入サイト

```

1 <!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN"
2 "http://www.w3.org/TR/html4/loose.dtd">
3 <html>
4 <head>
5 <title>トップページ 求人職zopim18</title>
6 <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=utf-8">
7 <meta name="keywords" content="">
8 <meta name="description" content="">
9 <meta name="robots" content="noindex,nofollow">
10 <!--Start of Zopim Live Chat Script-->
11 <script type="text/javascript">
12 window.$zopim(function(d,s){var z=$zopim=function(c){z._push(c);$z.s=
13 d.createElement(s);s.async=1;$z.setAttribute('charset','utf-8');
14 $z.src="//v2.zopim.com/71Q84FNm2xVW23pD6Y3H3N1yXyY8zX?z.t=new Date&
15 type='text/javascript';parentNode.insertBefore($z,document,'script');
16 }</script>
17 <!--End of Zopim Live Chat Script-->
18 <script type="text/javascript">
19
20 </script>

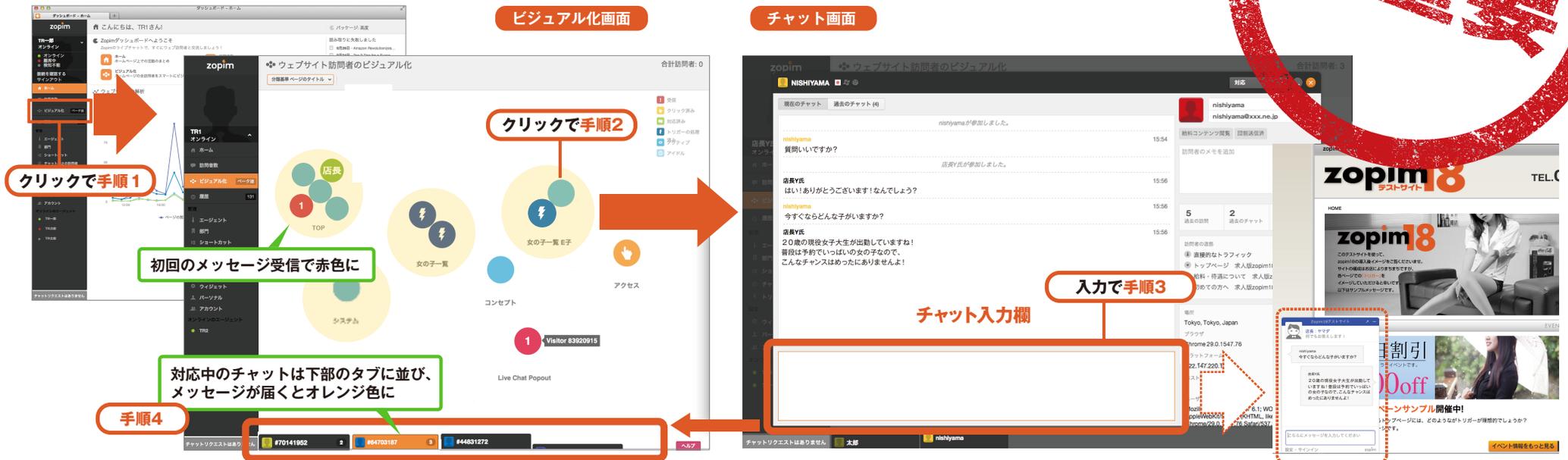
```

▶ zopim利用の準備をします。

- 手順1: メールで届いた登録メールアドレスとパスワードで、zopim18にログインします。
- 手順2: 各画面のサイドバーメニュー「ウィジェット」の「はじめにタグ」の「1. 新しいチャットウィジェットを埋め込む」のテキスト欄①のスク립ト内容を、zopim18を利用するすべてのホームページのheadタグ内に貼付します。
- 手順3: 同一ページの「2. ホームページの確認」の「テキスト入力欄」②に、スク립トを貼り付けたページのURLを入力し、正しくzopimが設定されたかを確認します。

※ zopim18のタグは、機能を最大限に活かすために、**利用サイト全ページにスク립トを転載していただき、利用サイトの全ページは個別(ばらばら)のURLおよびページタイトルを割り当てていただくことを強く推奨いたします。**

最重要

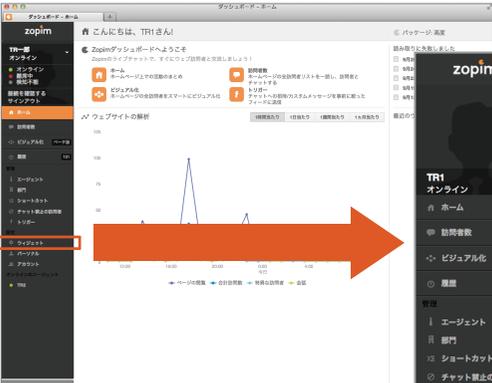


▶ zopimでの基本チャット動作を理解します。

- 手順1：サイドバーメニュー「ビジュアル化」をクリックし、「ビジュアル化画面」を表示します。  
○印 (●●●●●●) で表されているのが、現在zopimを貼付したホームページへの訪問者です。訪問者の状態が色で表現されています。
- 手順2：訪問者 (○) をクリックしてください。「チャット画面」が起動します。  
左部がチャット履歴とチャット入力欄、右部がユーザ情報です
- 手順3：「チャット入力欄」にて、メッセージを入力し、Enterを押します。  
訪問者側にメッセージが表示されます。
- 手順4：チャット中の訪問者が、タブとして下部に表示されます。  
※メッセージの授受は、スマートフォンアプリでも可能です。詳しくは取扱説明書 (<http://zopim18.com/manual.pdf>) をご覧ください。

**【メッセージが訪問者から届いた場合】**

初回、メッセージが届いた場合は、「ビジュアル化画面」の○印が赤く①になります。  
対応中の訪問者からメッセージが届いた場合には、下部のタブがオレンジ色に光ります。  
※初期設定ではメッセージ受信時、音になります。受信メッセージへの対応漏れを防ぐ為に、パソコンの音量を（気付くレベルまで）大きくしておいてください。  
※チャット画面が開いている状態の訪問者からメッセージが届いた場合はオレンジ色に光りません。



**ウィジェット (はじめに)**



**ウィジェット (設定) 画面**



## ▶ より多くの訪問者にチャットに参加してもらえるように、ウィジェット、バッジの設定を行います。

**手順1:** サイドバーメニュー「ウィジェット」をクリックし、「ウィジェット画面 (はじめに)」を表示します。

**手順2:** 「ウィジェット」の「設定」タグをクリックし、「ウィジェット (設定) 画面」を立ち上げます。

**手順3:** さまざまな設定がこの画面でできますが、最低限、「2.Chat Badge」と「3.コンシェルジュ」の設定だけ行ってください。デフォルトでは他社と変わらない写真、メッセージですので、この部分で是非独自性を出してください。

**2.Chat Badge:** バッジ (訪問者がホームページで見る、チャット画面起動前の表示画像) の色、メッセージ、画像を変更します。  
メッセージまで作りこんだ画像の掲載がおすすめです。

**3.コンシェルジュ:** ウィジェット (訪問者がホームページで見る、チャット画面) の初期表示、トリガー (後述) 送信時の担当者情報に設定される内容を設定します。  
最低限著名欄とアバター画像の登録を推奨いたします。

**手順4:** 設定が終わったら、「変更を保存する」ボタンを押し、ウィジェットとバッジの変更を反映します。

## ● ショートカットの登録方法



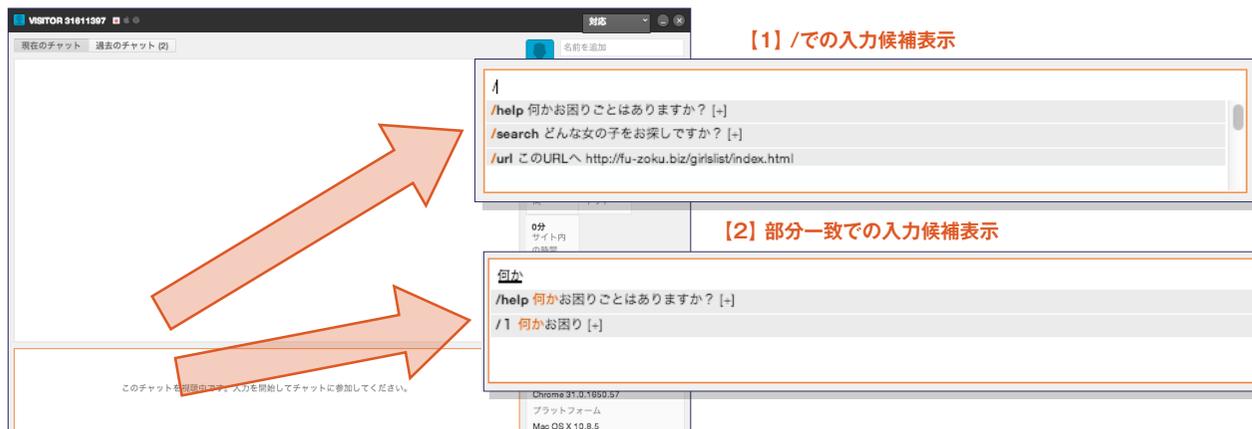
▶ チャット入力を省力化できる、ショートカットの登録方法をご紹介します。

- 手順1: サイドバーメニュー「ショートカット」をクリックし、「ショートカット機能 (一覧画面)」を表示します。一覧で並んでいるのが、現在登録済みのショートカットです。
- 手順2: 「+ ショートカットを追加」を押し、「ショートカットの追加画面」を表示します。
- 手順3: 「ショートカットの名前」①、ショートカット機能を利用し表示される「メッセージ」②、必要な場合「オプション (訪問者にチャット画面で選択してもらうための選択候補)」③を登録し、「ショートカットを作成する」④を押し、ショートカットを登録します。

※①、②で登録した言葉が、チャット画面で言葉を入れた場合の部分一致検索の候補となります。

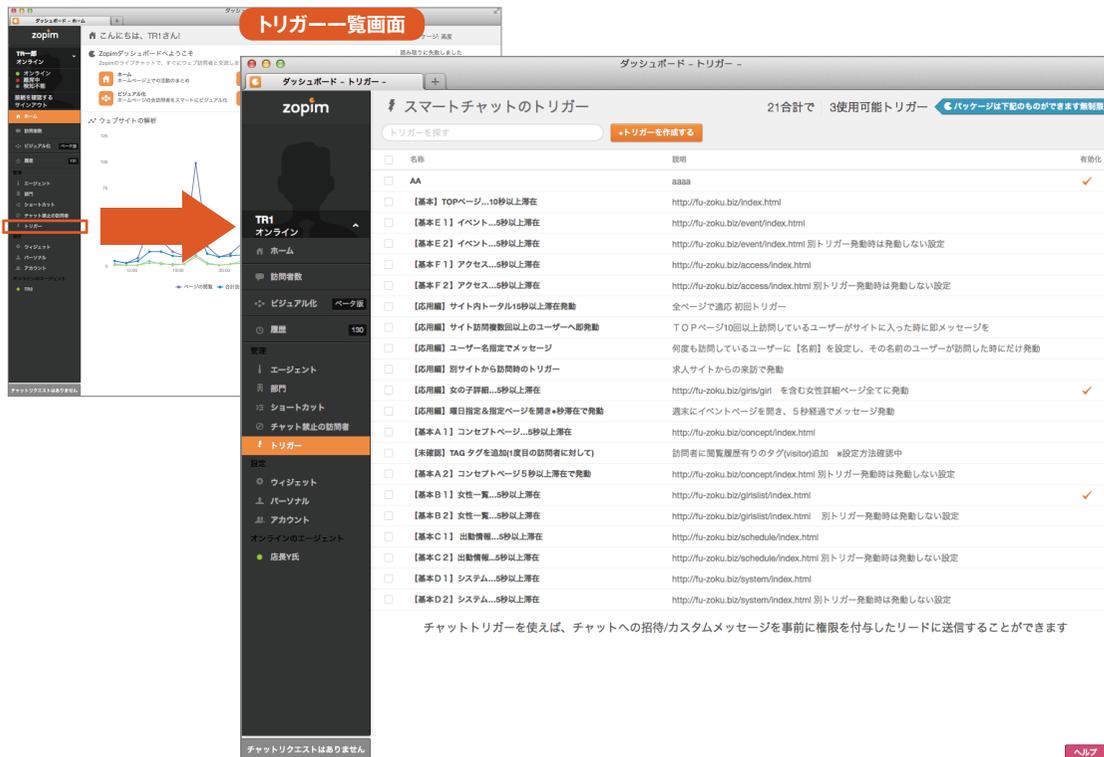
## ● ショートカットの利用方法

### チャット画面



▶ ショートカットの使い方を説明します。

- 手順1: 「チャット画面」(起動方法は前ページ参照)のチャット入力欄で、ショートカットを利用します。利用には以下の2つの方法があります。
  - 【1】"/"を入力します。すべてのショートカットが表示されます。
  - 【2】(ショートカット作成時に登録した) ショートカット名またはメッセージに含まれる言葉を入力すると、その言葉を含む、ショートカットがすべて表示されます。
- 手順2: 候補の中から使いたいショートカットを選択します。
- 手順3: チャット入力欄でEnterを押します。
- 手順4: 訪問者画面にショートカットが表示されます。



## ▶自動でメッセージ送付等ができるトリガーの登録方法をご紹介します。

- 手順1： サイドバーメニュー「トリガー」をクリックし、スマートチャットの「トリガー一覧画面」を表示します。一覧で並んでいるのが、現在登録済みのトリガーです。
- 手順2： 「+ トリガーを追加」を押し、「トリガーを作成画面」を表示します。
- 手順3： トリガーの「有効/無効」①、「トリガーネーム」②、「トリガー内容」③、トリガーの発動条件④を設定し、トリガーを作成⑤を押し、トリガーを作成します。
- ※トリガーの発動条件や、メッセージ送付等のトリガー設定条件に関しては、取扱説明書 (<http://zopim18.com/manual.pdf>) をご覧ください。